

## Fandroid アイデアブック 02

**アプリアイデア)** ダイエット肩もみ。  
「肩もみ 1 分 50 キロカロリー」とかのメニューから選んで、沢山運動になるようなマッサージの方法が音声でガイドされる。お父さんが子供とか奥さんに沢山肩をもんでもらえる。

**アプリアイデア)** 回し充電機器対応アプリ。  
充電器のハンドルを回すと、何らかの反応を示す。例えば笑い袋、とか、枯れ木に目が出て葉が広がり、花が咲く、とか。

**アプリアイデア)** 片付け指南。  
起動すると、「まず、小物を袋に入れて」のようなアドバイスがあり【次へ】を押すと「全ての本を本棚に」という感じで単純な指示が出る。

**アプリアイデア)** 旬アプリ。  
一年前のツイッターやブログ情報を解析して、来週はこんなものが流行りそう、〇〇祭りの事が人の口にのぼりそう、を予想してくれる。

**アプリアイデア)** AR 黒板。  
普通の黒板に AR アイコンを張る。そこをアプリでのぞくと、AR はあらかじめ用意した動画コンテンツや、立体図が浮かぶ。あるいは受講者がスマホで入力した解答例がそこに出る。

**アプリアイデア)** 毎日更新ストーリー。  
そのアプリで本を読むと、毎日更新されるように読めるページが増える。先は白紙になっている。数日で消えて行く。毎日の読書を促進する、読書マラソンのような。

**アプリアイデア)** 時間歪曲時計。  
会議時や遊びの時に使う。終了時刻を入力。普通に時計を表示。どうしても延長したい部分では、時計の針を力づくで押さえて進ませなくする。でも開放した時には、取り戻すように早く回る。

**アプリアイデア)** 花占い。  
すき、きらい、すき、きらい、とかをやるアプリ。見たことないような花が一杯選べる。花束でやるコース(30 分)とかのジョークモードも。

**アプリアイデア)** JOJO ツイスター。  
「右手はこの手で」「首はこの向き」というのを JOJO 立ちっぽい感じに図示。友達と交互に。先にぶるぶる震えて、できなくなった方が負け。

**アプリアイデア)** 子供セカイ。  
自分の手のサイズと、六歳児の平均的な手のサイズの倍率を計算。カップ、箸とかが、その倍率で大きく表示される。子供は道具をどれぐらい使いにくいのかを視覚的に見られる。

**アプリアイデア)** 作文ブースター。  
基本的にパターンライティングを簡単に実行させるアプリ。表示された文章要素を、タップして行くだけで、それなりに文が出来上がって行く。アプリは荒っぽく文を作るところまで。表現を自然にするのは自分で。

**アプリアイデア)** ねんねんころり。  
お母さんの声で、ねんねんころりを再生。録音モードのときには、歌がうまく歌えるようなガイド付き。子供の音感を育てる最初の歌、子守唄を、綺麗に聞かせる。外国、例えば北欧とか、中東とか、のも入っていると楽しい。

**アプリアイデア)** 十五秒記憶。  
覚えたい番号や言葉を十五秒後に発音し、あっているかを判定する。十五秒間は砂時計などがうつる。

**アプリアイデア)** 俺カメラ。  
景色のなかに自分が入る。縮尺をうまくさせる為に、ファインダーの中の背が同じぐらいの人をタップするとそれを目安にしてくれる機能も。

**アプリアイデア)** ツッコミさん。  
アプリがボケるので、最高のタイミングで突っ込む。変なタイミングだと怒られる。声が小さいと通らない。

**アプリアイデア)** 夜食ガード。  
夜中にそれはいかんだらう、というデブまっしぐらな写真や映像を見てしまい、食欲がわいたら、そのアプリを立ち上げる。自分の顔を写すと、翌朝のむくんだ顔に補正される。食うとこうなる未来の鏡。あるいは、食欲の失せる何かが流れる。

**アプリアイデア)** 居眠りカウンター。  
会場で船を漕いでいる人(眠っている人)の数を検出する。

**アプリアイデア)** 季語フロー。  
つけると、季節を表す和ことばが、ふわりふわりと舞い散る。カッコいい文字にして、外国にうける感じにもできるといい。

**アプリアイデア)** 布団の中で考えよう。  
日頃、ちょっと考えたいな、ということメモ。就寝予定一時間前になったら、それをもって布団に。薄暗い画面のなかで、お題がぼおっと浮かぶ。記録は手書きと音声メモ。寝る直前の録音は興味深いかも。

**アプリアイデア)** 没アイデア再利用。  
仕事で思いついたが使えなかったアイデア、ちょっとした今は取りかかれないビジネスアイデア、軌道修正で使わなくなったアイデアのパーツ。これらをただ、放り込んでいくアプリ。時々、ランダムに画面に浮かんで発想のネタになってくれる。あるいは、ユーザ同士で交換できたりする。

**アプリアイデア)** 箱庭。  
箱庭療法で使う道具そのもの。砂で波形をつけたり、木をおいたり。斜めから光がさし影ができていい。

**アプリアイデア)** シガラミかざら。  
人がたくさんいるところでカメラを覗くと、人にたくさんツタが伸びて絡まる。自由人にはツタが伸びない。きちんとして、お辞儀をする仕草によく反応する。しがらみの多さを可視化。

**アプリアイデア)** 似てる判定。  
あの人、何かに似てるよね、という時に撮ってみる。「似ているものは、生き物、or 物体？」と質問を三つほどされて、診断ボタンを押す。すると、ぼこん、と診断が「デッキブラシ」とか。Google の画像類似検索で、なんとか、面白い画像をだせないだろうか。

**アプリアイデア)** ペアマーク。  
懇親会などで、皆でログインして使う。一斉にマークが配信される。自分と同じマークの人を探して行く。二次会などの適度なミックスに。

**アプリアイデア)** 仮想空間で小動物を追いかけるレーダー。  
オンすると動物が逃げ始める。方角がレーダーで示される。追いかけるように歩く。選ぶ動物で速度が違う。追いつけそうで追いつけない、歩かせるアプリ。

**アプリアイデア)** ソーシャルシャッター。  
ユーザ同士でシャッターを連動できる。会場で皆で使う。一つの被写体をいろんな角度から同時に撮影。サイトにアップして、擬似 3D 写真を作る。(遠くにいる恋人が、取るとこっちも取れる、二人で散歩の景色を交換するよ。的なのもいいかも。)

**アプリアイデア)** パーキングメータ。  
停めた時点でスイッチオン。三十分二百円で料金が上がる。実情に合わせて、時間単位と価格は直せる。停めたところまでの徒歩移動時間も目安で出し「いまから、移動し始めないと、メーター上がるよー」と視覚的に通知する。地方都市向けアプリ。

**アプリアイデア)** 展示会の窓。  
FaceTime 的なもの。遠方で参加できない出展者が使うアプリ。現地にカメラ付きタブレットを用意。ブースで、スマホ越しの説明員をする。展示員がいると入りにくい人も入りやすいかも。台座を作り、遠隔操作可能に。スマホの向きを変えたり、アプリの再起動ができる。

**アプリアイデア)** 眠さチェッカー。  
“目を閉じ 60 秒ぴったりで手を離せるかで眠さが分かる”という嘘の効能が書かれている。やる時は布団の中で。60 秒の内に眠いことに気づいたらそのまま寝たりする。それでいい。

**アプリアイデア)** スーツケース達人。  
アプリに旅程を入れる。洗濯できる日にチェックを入れる。必要最低限の衣類枚数を示す。男性、女性、を選ぶと、こういう持ち物がオプションです、と一覧を見せてくれて、タップするだけで荷物リストが完成。

**アプリアイデア)** 硯(すずり)。  
硯、それは書に向かうまでの精神統一の時間。スマホ画面を、しゅ、しゅ、しゅ、とすり続ける。無心に一定のリズムで。すった濃さを体感できる書を一枚書く。それだけ。無心になるためだけのアプリ。

**アプリアイデア)** 部屋掃除。  
綺麗な時の部屋をとる。毎日の部屋をとる。MAX に散らかったら、アプリで逆順スライドショー。部屋がみるみる片付く。動機付けられて片付ける人もいれば、満足しちゃう人も。

**アプリアイデア)** 秘密カメラ。  
人には見せられない写真を撮る時に起動。それで撮ったものは、パスワードを入れないとアクセスできない。

**アプリアイデア)** 指ツイスター。  
画面上の光る点を交互に指で押さえて行く。男女でやると、楽しいし、男同士ではどうしょもなく意味性の感じられないアプリ。

**アプリアイデア)** ウォーキングマイレージ。  
歩いた距離でポイントがつく。靴とかジャージとか、メーカーの協賛品が届く。長い時間歩く人なら広告効果もありそうなので。

**アプリアイデア)** けいおんファインダー。  
これでとると、男性は写真から消去されて、女性しか残らない(これは技術的には、かなり難しいだろうけれど)

**アプリアイデア)** バーチャル潮干狩り。  
水面の回の有りそうなところを三本指で触れる。画面の中で手が伸び貝をとる。ハズレもある。

**アプリアイデア)** 古地図さん。  
原っぱを歩いて、立ち止まったり、曲がったりすると、挙動に応じて地図を生成し始める。頭のなかに思い描いた街に近いか、全く予想しなかったものになるか、が楽しい。

**アプリアイデア)** 雲連想。  
雲を見て、コッペパンに似てるとか、そういうことを考えたて寝転んでいた子供の日々をもう一度。雲を撮ると、似ているものを判定ししゃべる。そう言われれば似てるね、という子供との会話に似た距離感のアプリ。

**アプリアイデア)** WBS くん。  
ワークブレイクダウンストラクチャーを広げるあぷり。【大分類】をと押すと、そこからにゅっと三本の【中分類】の枠が出る。押せばさらに枝が。押すと広がる楽しい UI だと楽しい。

**アプリアイデア)** 居眠りの窓。  
単調な景色の高速道路は眠くなるが、そんな感じの単調な風景を進み続ける動画を流すアプリ。羊の群れをひたすらに通り返るのを見るだけのもありかも。

**アプリアイデア)** ツボリズム。  
お父さんの背中をカメラで覗く。背中を認識してトントンして欲しいエリアが光ってみえる。光る場所を次々トントン。高得点を狙う。(カメラ越しでないと叩くべき場所が見えないのは辛い所)

**アプリアイデア)** エアサンドバッグ。  
カメラを自分の横に設置。自分の上半身を映している。仮想のサンドバッグを想像し、シュツとうつと、モーションを検出して、ドシツとはでな音がする。

**アプリアイデア)** 殺陣アプリ。  
カメラの前で刀を構えてから、殺陣を行うと、キン、グバ、ドドッ、という効果音がでる。(画面の中では、忍者マスターみたいな格好に変換させられると外国人受けがいいかも)

**アプリアイデア)** おやしギャグ訓練。  
お題が降られる。「おちょこ」とか。それでおやしギャグを言う。最初に言えた人にポイントを付与。おやしギャグの瞬発力を鍛える。最強リーマンを育むアプリ。

**アプリアイデア)** アプリ開発アプリ。  
欲しいアプリを入れると、その作り方を教えてくれる。(実際は、かなりの意味解析と解説展開があるので難しいだろう)一歩譲って、ほしいアプリはプルダウンメニューから選び、その単純なアプリのできるまでを、ダイジェストで見せる。

**アプリアイデア)** 声の回廊。  
任意の場所でマイクに 10 秒の声を吹き込む。ヒアモードにしたアプリをもって歩くと、その場その場で録音した声が聞こえてくる。ぶつぶつ言いながら庭を歩いた後、ヒアモードでジグザグに歩いたり、逆回りに歩いたりして、考えを斜めから見つめ直す。

**アプリアイデア)** クリスマスさん。  
画面の中の色調で、白、緑、赤、の指定色以外は、モノクロになる。意外なところに、クリスマス色があるのに気が付く。クリスマスが好きじゃない人には、これは「イタリアのトリコロール」を探すアプリだと言い張る。

**アプリアイデア)** エアスイカ割り。  
仮想空間の中に置かれたスイカを、iPhone から出る指示だけで割る。

**アプリアイデア)** 重ね撮りアプリ。公園の景色をとる。七秒ごとにとり、重ねていく。走り回る子供達、で、公園はカオスな絵に。

**アプリアイデア)** 二日酔い予報。飲み物を飲むたびに、その飲み物をタップ。ビール、ワイン、焼酎、ウイスキーなどがある。画面の中に翌日の自分の顔色がだんだん悪く。水を飲むと少し回復する。飲み過ぎてあちゃーっと後悔するような愉快な人は使わないだろうけれど。

**アプリアイデア)** 子供レーダー。子供に持たせたスマートフォンのアプリで特定周波数の音を出しておく。親側のアプリは音を聞きつけて、反応をレーダー上に表示させる。(とはいえ、子供側でアプリを落とされたら終わりなのと、距離が離れると厳しい。人ごみで子供に着けた鈴を聞き取る、ぐらいならありえるかな)

**アプリアイデア)** 議事録ガイド。新人が使う。「未定な項目を表現する場合は○○と書く」など、パターンライティングの議事録版を指南してくれる。

**アプリアイデア)** 車接近アプリ。マイクを使って、後ろからくる車やバイク、自転車の特定の音に反応。赤い回転灯を表示する。ユーザはひかれられないよう、気をつける。ひったくりは赤色灯を光らせると遠ざかるかも。ピポザルヘルメットのなティスト。

**アプリアイデア)** パントマイムビジュアライザー。パントマイムのうまい人を見るとそこに窓枠が見える。その動きを拾って、空間に窓枠とかカバンを出現させてくれる。パントマイムがうまくなるための練習や、飲み会の余興に。下手だと、変なものが出現する。

**アプリアイデア)** スライド診断。パワポのスライドをカメラで写す。見た人は、一瞬でどこまで認識できるかを、可視化してくれる。たぶん、特定のフィルター処理により小さいもじをにじませるとか。白黒処理で、彩度の差が低い所は埋没するとか。

**アプリアイデア)** 点字ブロック・ロード。画面の中の点字ブロックの所から幅40センチずつだけを残して、後は黒

く加工されるアプリ。白杖を使って進む人が感知できる地面を可視化。そこに自転車があると道が途切れている、などを目で見て体感する道具。

**アプリアイデア)** 飲み物ルーレット。飲んだことのない飲み物をランダムに飲みたい時に使う。自販機を正面から撮影。ボタンの場所を認識して、ルーレットの様なエフェクトで、ぴぴぴ…ぴこぴ！といて、どれかのボタンを光らせる。それがお汁粉だろうが、ホットレモンだろうが、買うのだ。

**アプリアイデア)** 居酒屋ルーレット。メニューをカメラで写すと、名称を認識して、ルーレットを開始。止まったところにあるものを頼む。普段の自分が頼まない食べ物を頼む時とか、みんなで行ってなかなか決まらない時に、ゲーム感覚で。ドリンクもいいかも。誤認識されるのも楽しく。

**アプリアイデア)** カラーユニバーサルデザイン・ファインダー。カメラでのぞくと、赤緑の見えにくい方が見えている世界が見える。例えば、快速のグリーン車に乗って、スイカをタッチすると緑と赤が変わるが、

ある種の眼の特性の人にはそれが判別しにくい。そういう街中の色UDを覗く窓に。

**アプリアイデア)** 床屋記録。床屋に行ったら、切り終えた状態で、前、横、後、斜めの4枚をとる、セルフタイマーと音声指示「前！」とかで、さっと撮れる。毎月撮ったら、気に入った月のを床屋で見せる。「この時っぽい感じで頼みます」と伝える。伝わるかどうかはわからないけれど。

**アプリアイデア)** 終電レース。飲み会参加者の帰る駅をインプット。飲み屋から歩いて駅まで行く時間も計算し、何時にここを出ないといけないかを一覧表示。4つの砂時計がグングン下がるような感じ。一人アウトになったらみんな道連れにされそう。

**アプリアイデア)** 声プッシュ。プロジェクトメンバー間で使うアプリ。呟きを書くと、合成音で、メンバの端末が読み上げる。実にうざいか、楽しいかは、未知数。満員電車に乗っている時や、洗い物をしている時に手ぶらでイヤホンで。

**アプリアイデア)** 酔って電話しまくるさん。  
酔ってないけれど、ランダムに発信しちゃうアプリ。疎遠にしていたあのの人に、つながっちゃって、とか。上司にかけちゃって怒られたり、とか。一定のフィルターをかけることで、酔った状態でセレクトしている何かを再現できないだろうか。

**アプリアイデア)** 夜風とともに。  
締め切ったオフィスビルで夜残業をしている時に使うアプリ。外の気温の方が涼しくなったら、教えてくれるアプリ。(どうやって室内の温度を知るか、考えどころ)。実際は夜風に吹かれ、また、ビルの中に残業に戻るのだけれど、一服の清涼剤として。

**アプリアイデア)** カロリー時計。  
一週間で摂取していいカロリーを表示。3食×7日の食事を標準的に表示。深夜にえらく食べてしまった場合、それをアプリに入れると、翌日のご飯の量が減っていく。食べ過ぎるとどんどん減る。飲み会のある夜は食事量を週の初めに多めにセット。前日の食事量が少なめになる。

**アプリアイデア)** 匿名トーク。  
友達同士で登録した相手に、声をボイスチェンジャーで変えて通話してくれるアプリ。友人であることは確かだが、誰だか、分からない。相手もそのつもりで、固有名詞はぼかしてしゃべる。あれこれ、だれだ?という不思議さを楽しむ。

**アプリアイデア)** 飲み会チケット。  
借りた場合、7000円借りました!というチケットを自分と相手に向かって送信する。幹事が割り勘する時の電卓アプリというテイストだといい。幹事はアプリにアドレスを入れておいて、その場でチケットを発行する。無連絡でドタキャンした人にも、割り勘の負担金が通知されるオプションも。

**アプリアイデア)** 眠さ判定器。  
文字、数字が、高速でぱぱぱっと映し出される。次に、前に出現したもので、していないものがパパパッと映し出される。出現していたものは瞬時にタップ。眠いと記憶力や瞬発力が落ち、正解率が減る。「この状態では起きてても仕方ないよ」とかわいいキャラが憎たらしく言う。

**アプリアイデア)** ありがとうワールド。  
世界中の言語のありがとうが、記録されている。文字が画面に出る、その読みとして正しいものは、次の3つのうちのどれだ、という感じで、3つの言語が流れる。当てていくうちに、いろんな国の有難うを口にする。もしかしたら心が少し豊かになるかも。

**アプリアイデア)** イマジネーションフィールド。  
そのアプリで世界を覗くと、ある種の色だけが残り、残りの色はモノクロに。シンドラーのリストの1シーンのように。カラーバスの効果があるはず。色のついた“それ”から、連想を拡げて、いろいろ発想する。

**アプリアイデア)** 電話推奨タイム。  
人が集中している状態で電話して邪魔したくない、という人が使う。電話したい相手のツイッターとFBをモニタリングしていて、集中の切れている状態を検出し教えてくれる。ツイートが増えてきて一定条件を満たしたら「〇〇さん、今、電話推奨タイムです」的な感じに。

**アプリアイデア)** 変顔じゃんけん。  
カメラにとった変顔5枚で、相手と勝負。一定のアルゴリズムで変顔に、攻撃力や魔法力が割り付けられて、相手は絶望した!とか、攻撃っぽい感じに展開される。5枚の順番でも勝ち負けが変わる。

**アプリアイデア)** ポストイット描き。  
ぐっとくる、使用後のポストイット画像が、次々浮かんでくるアプリ。それをヒントにしてアイデアを書くと、ちょっとかっこいいとか。画像のランダム表示でできる単純なアプリ。

**アプリアイデア)** 子供の寝息レコーダー。  
子どものスウスウ、という寝息は親にはたまらない安眠効果。安寧。それを記録しておいて、必要な時に流す。単身赴任のお父さんとか。(記録作業が自然となされるように子どもが記録したくなる工夫が欲しい)

**アプリアイデア)** 仲良くなるアプリ。  
おせっかいな感じに、知人にメールを勝手に送る。謝罪とともに、雑談のきっかけに。

**アプリアイデア)** 子犬の道。  
ウォーキングの際に「柴犬」「パピヨン」などの犬種を選ぶ。犬種で速度が変わる。ウォーキングスタート。イヤホンから、子犬の足音や鈴の音が聞こえる。こちらが遅いと音が離れる。信号待ちでは、スマートフォンをポンとたたくと、振り返って音が近づき、足もとに戻る。

**アプリアイデア)** つぶやきの道。  
カメラを覗くと道の上に、ツイッターのタイムラインが見える。RT とスターは、本体を左右に傾ければできる。入力できない。道を見ながら歩くので事故が減るかも。(全く画面しか見えない人に比べて)

**アプリアイデア)** キンジロウ。  
ウォーキングをすると、その歩数の分だけ、貴重な読める本がよめる。1歩=1文字。2000歩、歩くと2000文字(ビジネス書約5頁)、が読める。もっと読むには、もっと歩く。

**アプリアイデア)** タイムライン読書。  
本のビューアーアプリ。1文=3秒で、つぎつぎ、タイムラインの形で出現させるビューアー。自分の中でスター

をつけたり、RTをししたり、コメントしたりもできる。読まないでいると、過去の文は読めなくなっていく。

**アプリアイデア)** 暑いカウンター。  
アツイナー、アッチー、という言葉でカウントしている。オフィスの真ん中においておいて、皆が言うたびに、ガシヤン、ガシヤン、とカウンターが上がる。気温と生産性とカウンター数に意外な関係性が見えるかも。

**アプリアイデア)** マナー応答ボタン。  
電話がかかってきたときに、アプリを立ちあげると電話につながり「ただ今、新幹線など、電話に出れない状態ですが、イヤホンで聞いています。一方的にしゃべってください。YESかNOのみ回答もできます。」と音声。【Yボタン】【Nボタン】【後で回答】の3ボタン。

**アプリアイデア)** ばて猫。  
その都市の気温に応じて、猫のバテバテさ加減を、写真で表示。データは、世界中の猫の写真。世界中の都市の気温、時刻とGPSを有する猫の写真を割り付けて生成。世界中の猫好きに。

**アプリアイデア)** 俺、俺、カメラ。  
景色の中で撮影時、自分が本当は立ちたい場所にまであるいて、そこで【Here】ボタンを押す。カメラを構えたい場所に立ち、カメラを覗くと、さっきボタンを押した場所に自分のプリセット画像が映る。(GPSの精度次第だろうか)。

**アプリアイデア)** 星の数を補正するビューアー。  
アマゾンやアプリマーケットの評価を評価共有するアプリ。言われなきマイナスは税金のようなものだが、正しいマイナス評価はありがたい。逆にやたらレイトを上げるための関係者っぽいレビューも存在する。それらを公平に補正して表示するアプリ。意外なものが浮上するかも。

**アプリアイデア)** 斫(はつり)。  
斫(コンクリートをガガガと鉄の先端でインパクトを与えて穴をあける土木作業)の作業音がただただ、出せる、ジャンキーなアプリ。アプリを起動。画面の中のコンクリを指でつつく。「ガ、ガ、ガガガ！」と音が響く。ストレス解消とか、荒彫刻とか。

**アプリアイデア)** ハウリングビーム。  
自分の声をいれると、再生しつつ周囲音を拾ってまだ出す。次第に自己共鳴していて、ぎー！っという高い音に発展。機体に悪そうですが。ナニカの高周波を出したい時に便利。

**アプリアイデア)** 夕焼け予報。  
同じ緯度の都市の人がツイッターに投稿する夕焼け、の写真を常時見せてくれる。各国ごとの“夕焼け”という単語で検索。何時間かすると、その美しい夕焼けが自分の所へもくるかも。(東が広い海に接している国は不利。日本は東隣の国が遠い)

**アプリアイデア)** 枯れ木数字。枯れ木を写すとその葉っぱの有るだろう位置に、数字がわっさり乗って見えるアプリ。(数、色、リズム、非言語写真、だけしか出てこないアプリだと、どんな言語の人でも使える。)数字好き、素数好きのマニアックな人向けに。

**アプリアイデア)** ぶつかるアプリ。  
遅刻するときに、角でどしん、となるのを誘発するアプリ。お互いがユーザだと成立。

**アプリアイデア)** 暑いカロリー消費。気温 33 度の場所にいると汗をかく。その 10 分間で、どれくらい痩せるのかを、ずーっとメーターが示してくれている。10kcal、17kcal、とぐんぐん上がっていく。クーラー入れたら、設定温度を手動入力。消費量が鈍るのを数字で示し、クーラーを入れない選択を自然とさせる。

**アプリアイデア)** 僕の中の龍。その人が嫌なことがあった時にはそのアプリに向かって話しかける。ストレスとか憤りとかの音声特徴を感知して、真っ黒い龍がグングン育つ。その龍がいよいよ荒々しくなっていくのを、見ていく。それが自分の中の心に芽生え気持ちだよ。と怖い感じに。

**アプリアイデア)** 描画予測。図を書き始めると、その意図をくんで図の候補を出してくれる。わずかな筆運びで絵が完成する。

**アプリアイデア)** お風呂ジュークボックス。鼻歌を歌うと相関性の高いメロディの曲を探して再生する。音痴だと意外な曲が。

**アプリアイデア)** ランダムシャッター。起動しおくと、不定期に写真をとっている。首から下げて旅先を散歩する。意外なシーンがたくさん取れている。基本的にはモニターには表示が出ない。アナログな写真と同じで、後で見ると楽しみがある。(便乗案:毎朝、目覚ましから五分間だけスライドショーで見られる機能があると、目が覚めていいかも)

**アプリアイデア)** 付箋トス。何人かでログイン。言葉を付箋に打ち込む。トスする。皆の画面に飛んでいく。便乗する人はさらに付箋をつけてトス。それだけの単純機能。

**アプリアイデア)** ツイート原稿くん。言いたいことを Twitter でつらつら書く。意味構造をサーバ側で処理して、マインドマップ構造で表示。それをみながら原稿を書く。KJ 法流の執筆方法を、できるアプリ。

**アプリアイデア)** 肉球にゃーん。肉球をカメラ画面の中で飛ばして、涼しそうな落ちたところに猫が生える。影のあるところ、レースの揺れているところなどを検出している。

**アプリアイデア)** 暗号画面。メッセージを画面に出す。縦縞がかぶさっていて人間には読めない。縦縞は時々ずれる。その画面を他の人がアプリのカメラで覗けば、読み取れる。あらかじめ、二人の間できめた、コードによって、かぶせる模様を変えてもいいか。

**アプリアイデア)** 動作カロリー。動いている人の動作毎に消費カロリーが表示される。荷物の上げ下ろし動作十秒で、120cal とか、単位を落として、豆に数値が出現する。

**アプリアイデア)** ボスザル検出。人々の動きをカメラで覗くと、個体間の距離と動きのパターンを検出し、リーダー特徴を持った個体にマークをつける。誰がこの集団のリーダーか、ボランティアに行ったときやイベントのスタッフルームで便利かも。

**アプリアイデア)** 風の詩を聞く。レースのカーテン、このざわめきなど、揺られる様子から、風の動きをかしかして、そよやかな風を可視化してくれる。木々のざわめきか、風鈴の音が出る。

**アプリアイデア)** 政治家ファインダ。国会議員に立候補した新人がその初期から当選までをテレビで見ると、だんだんと政治家っぽくなる。当選しない人はそうでもない。演説中の候補者を覗くとその特徴検出をして、点数を表示。もしかしたら、当選確率と一定の相関があるかも?

**アプリアイデア)** トークメーター。相手の会話の長さを何度か記録していくと平均して七秒とか、が分かる。その人が話し始めたら、信号待ちのメーターのようにメーターがフルから下がっていく。コメントを途中でしてしまわないようになれる道具。途切れ途切れにしゃべる相手に。

**アプリアイデア)** 風邪ひき予報。気温が上がって下がると風邪を引く人が増える。気温の急激な下がり、ツイッターの「風邪」の検出数の変化から、予報を出す。

**アプリアイデア)** リア充スイッチ。カメラで覗くとリア充のカップルを認識。スイッチが出現。押すと、画面の中、爆発。

**アプリアイデア)** 腹持ちタイム。  
ご飯を何時にどれくらい食べたか、  
写真をとって適当に特徴点抽出して、  
予想する。一汁三菜。とか、皿数が  
クリティカルか。間食してしまう日と  
そうでない日は、腹持ちタイムの数値  
の違いが出るかも。

**アプリアイデア)** 定食レーダー。  
食べたいご飯の画像が Twitter で回  
って来たときにそのアプリに送る。グ  
ーグル画像検索で、類似画像を検出  
し、近隣の場所の条件で絞る。天井  
が天そばになるとしても面白いかも。

**アプリアイデア)** 床屋判定。  
切りたてを撮って、時々自分撮り。重  
ねて伸びたかを見せてくれる。客観  
的に、髪伸びたよね、が分かる。

**アプリアイデア)** 寝転んで企画書。  
画面の中にゆるい感じのバブルが  
ふわふわ浮いていて、そこには「誰  
に売る？」とか「どうやって提供す  
る？」などの問いが書かれている。  
かき分けて先に進むこともできる。指  
定した他の人の同じ画面へログイン  
できる。バブルは答えるとピューっと  
打ち上げられる。残っているバブル

をみんなとばしていくとプランの各要  
素が書きあがる。

**アプリアイデア)** 雑談練習機。  
相手がふってくる話題に、はい、か、  
いいえで、答えてしまって、そのあと  
の沈黙で“あれ、何かいうべきだった  
かな”ということが多い人に。リアルタ  
イムは無理なのでレスポンスをトレ  
ーニングする内容のアプリ。

**アプリアイデア)** ありがとうの木。  
ありがとう、という音声に反応して木  
に葉がつく。ドイツ語、韓国語など、  
なんの言語でも OK

**アプリアイデア)** 逆目覚まし。  
寝たい時間をセットするとその時間  
に向けて徐々に子犬の寝息とか、退  
屈な人の話が小さい音で流れは始  
める。

**アプリアイデア)** ドライバー眠気覚ま  
し。  
起動すると様々な理不尽な話を聞か  
せる、聞いているとだんだんと怒った  
りする。眠い時に刺激を。発言小町  
を読み上げる機能でもいいかも。

**アプリアイデア)** 無駄あがき検知。  
机にまえに眠いのにしがみついるも  
のの、眠くてまともな思考力がない  
ので考えられないのでずっと、ネット  
サーフィンをしている時に使う。次々  
時間アタックさせる問題、集中しないと  
解けない問題などを解く。できない  
と「もう寝た方がいい」と言ってくる。

**アプリアイデア)** 自動車会話。  
タブレットをフロントガラスに外向け  
に設置。ありがとう、どうぞお先に、と  
いう特定の自分の声を拾い、文字に  
して相手に表示。

**アプリアイデア)** 切符カード。  
窓口で切符を買うときに複雑なスペ  
ック、聞き取り間違いの手間、どもり  
がちな人、日本語話者じゃない人が、  
アプリ画面を見せるだけで買いたい  
切符を伝えられるアプリ。「どこから、  
どこ？何時、禁煙？」など、アプリの  
質問に答えて行くだけ。回答はプル  
ダウンで、選択的に。

**アプリアイデア)** 傾きレコーダー。  
録音した音声の再生速度を本体の  
傾きで調整する。

**アプリアイデア)** 電車ガイド。  
場所ごとの名物をアナウンス。「次は、  
津。英語表記は、Z。世界で一番短  
い地名として、ギネス認定。たい焼き  
発祥の地。」などが流れる。イヤホン  
さして、ぼんやり車窓を眺めつつ。

**アプリアイデア)** 傘アプリ。  
傘を持って来た日は起動しておく。  
時々、アラートをポップアップ、傘忘  
れるな、と。

**アプリアイデア)** 喧嘩アプリ。  
喧嘩をする人の声を拾うと、その声  
を甲高い声に変換して、可愛い喧嘩  
ごえに変えてくれる。有用性はなし。

**アプリアイデア)** 品川インベーター。  
品川駅の港南口など、人の流れが  
激しい所を、上から覗くと、インベ  
ーターとして認識。画面をタップして、  
インベーターを攻撃。すばしこい人  
は撃ち落とすににくい。

**アプリアイデア)** もれおん。  
イヤホンから漏れている音をデシベル  
表示。自分じゃわからない事を、ア  
プリアイデアが。

**アプリアイデア)** 素数コレクター。  
カメラのアプリ。ファインダーの中に規則的に並ぶ類似物を認識し、素数個だとシャッターが降りる。七地蔵、とか。数字も認識し、素数があると、シッターをきる。街中の素数のある風景を、取りまくる。

**アプリアイデア)** ねんねこさん。  
子供が本当に深く寝たのかを、寝息の周期をモニタリングして、判定が変わっていく。A 判定=かなり大丈夫。B 判定=危ない。C 判定=起きている。寝かしつけの時に。

**アプリアイデア)** ボタンリフレッシュ。  
ハードボタンが効きにくくなってきたら、このアプリを立ち上げる。やるべき作業が3つぐらい示されている。他に何の機能性もない。書かれていることは、「ボタン、デコピン」「乾燥材と一晩寝かせ」「ホーム連打しながら掃除機で吸う」等

**アプリアイデア)** のどアプリ。  
声の出が悪いときにアプリに向かってしゃべる。いつもの声と聴き比べる。喉の調子の悪さを実感する。

**アプリアイデア)** ネガティブカウンタ。  
否定的な空気を、周囲の音声成分から検出する。人が多いのにシーンとなっている張りつめた空気も読める。時間積分して、これ以上いるとストレスがたまりますよ？と、表示する。“表示された所で帰れないのさ”という人はチャレンジモードへ。いっそ世界ランキングを狙う。

**アプリアイデア)** 否定パターンコレクター。  
なぜそれがダメで、うちの事業部は引き受けられないか、その企画が無理な理由、などの、アンチのパターン集。出現する度にそれをタップ。上級者は複数を組み合わせるので連続コンボも。得点の高い人は、多分創造能力が高い。創造力の一つの発露の形なので。

**アプリアイデア)** あみだくじアプリ。  
人数と選択肢をタップして入力。全員が画面に指を置いたら、スタート。各人が密かに引いた線が徐々に出現していく。ゴール部分の言葉を打って入れるのが面倒なら、画面につながるように紙に書いてもいい。紙でいいだろ、というばかばかしい路線で。

**アプリアイデア)** レイニーラジオ。  
世界中の雨音。しとしと、ざーざー。録音したものではなく、今どこかで本当に降っている雨音。少し疲れて、雨音でも聞きながら眠りたい時に。雨は嫌いでも雨音は心地いい人に。

**アプリアイデア)** ソーシャル相傘。  
同じ方向へ帰る人を雨の日限定で人をつなげてくれる。傘に入りたい人、いれて欲しい人を。人通りの少ない所で困ってそうな人に、声をかけにくい時に、困っていると意思表示してくれたら入れやすい、を助ける。

**アプリアイデア)** 香りの時間。  
秋の通勤路にふっと薫る金木犀。夏の夕立、道の濡れる匂い。雪の降る時の氷はじめの冷気の匂い。春の香り。そういう季節の匂いを感じやすい時間帯になると、教えてくれる。

**アプリアイデア)** テクテクジュークボックス。  
歩いた歩数だけ、音楽が聞ける。3600歩なら、3600秒。かかる曲は、可能ならばユーセンのリクエストチャンネル。販売促進の一環として、提供するアプリ。

**アプリアイデア)** だいたい湿度計。  
カメラで数枚、人の多い所を写す。顔認識して、そのうちいくつかの顔が光っているか、つまり、汗かいている、かを荒っぽく計算。正確にはわからないけれど、講義中に時間変化をとったら湿度上昇を検知するかも。

**アプリアイデア)** 会議道具アプリ。  
会議のタイプ(プレスト、意思決定、報告、共有、計画)を五つの中から選ぶ。会議にいるものを表示。タイプ別の、よくある会議アジェンダを表示。進行案を表示。

**アプリアイデア)** 階段カロリー。  
階段をファインダー越しに覗くと、一段ずつカロリー表示。登る時の動作で、マリオコインの音になる。コインツコインツと。(問題は、階段でカメラを構える行為。女性がいると誤解を招き使いにくい)

**アプリアイデア)** きやせアプリ。  
服屋の鏡みたく、指定した人だけ少しほっそり映される。あの人に撮ってもらうとなんかいいんだよねー。という遊びに。

**アプリアイデア)** ライフ砂時計。  
お風呂は体力がいる。体がバッテリー  
一切れになってから風呂に入れない  
のは当然。これ以上疲れると、帰宅  
とお風呂のエネルギーは活動限界を  
超える。それをなんらかの方法で計  
算して表示してくれるアプリ。回復す  
るには回復行為、つまり、仮眠を要  
請してくる。

**アプリアイデア)** イベントバーター。  
他の都市で行われるイベントにかわ  
りに出席しビデオで送ると、自分も出  
たい別都市のものをリクエストできる。  
(いろいろ、クリアすべき問題はあ  
るが、代理出席の概念が認められ  
ば、あるいは。)

**アプリアイデア)** ファンゲージ。  
お店でいいなとおもったら、アプリを  
立ち上げ本体をトントン、と叩く。滞  
在時日間中に何回叩いたかがファン  
ゲージとして、記録共有。店員が引  
き止め、うるさいと、トントンをしな  
いまま時間がすぎ、長くトントンしな  
いと、電話音が何度も鳴る。「あ、  
電話だ」と店の外に出て、店員の引  
き留めから逃げる道具に。

**アプリアイデア)** 体重計アプリ。  
顔のむくみから、推測して変化分を  
計算。最初に自分の顔写真と体重を  
入れる。むくみ度合いで太ったとか、  
人に言われる評価に似たことをアプ  
リで。不正確だがある意味、他者評  
価体重、という意味で、興味深いか  
も。

**アプリアイデア)** 遠隔集団発想アプ  
リ。  
マンダラート、マインドマップ、はちの  
すボード、ブレインライティングなど、  
一定時間個人で発想し、次にグルー  
プ内でパスでき、回ってきたシートに  
アイデアを更に広げるアプリ。5 分間  
など、一定の時間制限で回す。お互  
いの入力状態が見えるように、入力  
中はメンバー名が光る。

**アプリアイデア)** ホワイトボードで遠  
隔ブレインライティング。  
離れ離れでアイデア会議をやる時に。  
ホワイトボードや紙にアイデアを三つ  
書く。時間がきたら撮影。すると自分  
の手元の物はグループの誰かに送  
られて、自分の画面には誰かアイデ  
アがくる。それを見てさらに発想。こ  
れを繰り返すアプリ。